

8月3日(火)19:00～

店舗1月3日営業提案に関する団体交渉

8月3日(火)、オルガ本部にて、店舗1月3日営業の提案に関する団体交渉が行われました。交渉に参加した仲間は65名、理事会からは岡本店舗事業統括と高坂人事総務統括が出席しました。

理：組合員の要望が最大理由、他の店が開店している中で、おかやまコープだけが4日発売りでいいの
か？

理：反対の理由は大きく2つ、家族との団欒と商品鮮
度の問題。

労：めいきん、宮崎が3日を休んでいる理由は何か？

理：分かりません。よそはよそ、宮崎がやれば岡山が
やるということか？

労：ならば、“3日営業は世の中の流れ”という主張と
食い違うのではないか？

理：それを言うなら何故営業しているところが多いの
かということにならないか？

労：組合員の要望？というが、どのくらい強いものな
のか？私たちには実感できない。

理：具体的にはわからない。世の中がそういう人たち
の声にこたえようということ動いているというこ
とではないか。

労：上手くいかない場合はどうするか？我が家は母子
家庭、正月休みは貴重。

理：上手くいかないとはどういう状況か？
(想定 of 供給がいかないという場合？)

理：いかないと思っていないので、達成できると認識
している。家族の話には何も反論できない。組合
員の声にいち早く敏感に対応できるかというこ
とが問われている。実際にそういう要望を感じない
からといって開けなくていいのか？

労：競争がある。赤字になっても組合員のためにする
ということか？

理：赤字という想定ではない。全員出勤でもない。1
月4日と同じ扱い。

労：1月4日は全員出勤になっている。

労：4日も大晦日も全員出勤で休めない。初売りの日
を組合員から聞かれる。ずっと待ってくださって
いる。だから4日の供給が確保できているのかも。
しかし、なぜ3日は閉まっているのかという声は
聞かない。

労：シフトはどう考えているのか？

理：全員出勤ではない。

労：営業時間帯は？

理：通常と同じ。

労：135%の割り増し。パートの単価は安い。負担との
天秤でどうか？

労：惣菜パートはどうなるか？

労：4日も1時間早出して準備している。そんな状況
で休みたくないなどといえない状況。開店時の売り場
状況も以前は8割完成でよしとされましたが、今
では完全を求められ、できなければ“のろい”と
かいわれる。

理：のろい…ひどい。イメージは4日の売り場。指導
のあり方にはお詫びする。

労：家族の問題で回答がないというのはどうか。

理：それは分かった上で話をしているつもり。組合員
の声にいかに対応するかという視点で応えている。

労：ならばこそ、労働者の不満をいかに解消できるの
かということが大切ではないか。

理：割増率、赤字にならないということが判断の一つ。
惣菜は31日は割り増しになっていない。どうする
かは検討課題。

労：組合員のため？組合員の立場で言えば、じゃあ、3
日にどういう販促(アミューズメント的な企画も
の)をやるのか？実態からすれば、何の魅力がある
のか？9割近くの反対を押し切ってやる意味は？

理：何故アミューズメント的な要素が必要なのか？生
協は、安心・安全が売りではないのか？

労：それは理解できる。毎年、初売り時に店舗委員が
客の接待しているが、3日になった時にも同じよ
うに店舗委員に接待のお願いは、私はようしない。
理事会はどうするか？

理：組合員の主体的な活動の問題で、理事会として何
をしてということとは言わない。

労：4日もデ・グに関しては実質全員出勤。3日も同じ
こと。組合員の立場で言えば、逆に他企業も含め
て何故正月に営業するのかという意識。昔はそれ
が当たり前で街は静かだった。

労：実際にポイントデーや5倍デーを求めて来店して
いる組合員も多い。アミューズメント問題もしか
り。割り増しは少ないのではないか。

労：手当を1万円もらっても出たくないという声がある。家族から反対されたら出られないという声もある。組合員の声を大切にといわれるが、大野辻にはATMがないという組合員の声に対しては何もしないのに…。

理：大野辻に対する組合員の声は、接遇…、この問題になると、お互い言いたいことがあると思うのでこれ以上は触れないことにしたい。

労：必要な人時とは？

理：1月4日と同じということ。

労：それは店舗で確保しろということか？

理：そういうこと。

労：人のいない(そもそも)不足している店舗はどうするのか？

理：これまでの1月4日にしていた対応と同じような対応になる。

労：何の対応もされなくて、困っているのというのが実態なのだが…！

理：個別の対応になると思う。部の応援が基本だが、当てにはならないかも…。

労：みんな、そもそも契約時点で1月3日は休みというつもりなのではないか。

理：ローテーションを組んだ際に、対応を検討するしかない。

労：これを契機に1月2日、元旦営業とは言わないのか？

労：父の日、母の日…イベントではないか？

理：たくさんの人を集めようとすればイベントの主張

はその通り。だが、その準備のオペレーションは大変。それも含めて検討しないといけない。まずは通常の買い物ができるような状態にしたい。

理：1日、2日は現状では考えていない。

労：水産で仕事。職員は朝の3時とか4時とかに出勤。熱が出ても出勤する職員も。3日間の休みは体調を整えるのに必要だとよく話されている。3日の商品構成は？刺身でも解凍などの手間が余計にかかる…やはり、実質全員出勤が必要になる。

理：労働実態などの改善は必要かもしれないが、3日はどうして開けないのかと問われた時にどう答えるのか？そういう視点で今回の提案を考えてほしい。

労：惣菜部門には割り増しが無い。別扱いの理由は？

労：3日開けないのはどうしてか？に対する答えは、今まではどう答えていたのか？

理：今の瞬間の話なので、過去がどうだったかという話ではない。

理：惣菜は、別の仕組みを持って動いていたので、付いていなかった。今回の提案については検討する必要はある。

労：惣菜の件、割り増しがなければ出勤しないという声が強いの。

労：年末の割り増しについても同様か？

理：必要なら検討対象だ。

◆交渉を終えるにあたって…

理：組合員(3日にはあけてほしいという)の声を具体的に示せば検討していただけるのか？今回は、こういう機会を与えていただき感謝している。現場の率直な声を聞かせていただいた。ただ、繰り返しになるが生協の店舗として生協組合員に他の競合店と同じように買い物ができる状況を作っていきたいというのが思い。ぜひ前向きな検討をお願いしたい。